

令和5年度 年間授業計画

東京都立立川高等学校校定時制

教科・科目	保健体育・体育	2単位	対象学年・組	4年全クラス
教科書	最新高等保健体育(大修館書店)	教科担任	関内・鈴木・阿部	

1. 目標 基礎体力の向上と競技を通して仲間との協調性や連帯意識の高揚並びに社会性の養成。

2. 学習の到達目標 ゲーム力の上達、審判やその判断力の養成。

3. 学習内容と学習上の留意点

	予定授業時数	学 習 内 容	学 習 上 の 留 意 点
1 学 期	24 時間	1. テニス 2. ソフトボール 3. バレーボール 4. 卓球 5. サッカー 6. 人間にとって「動く」とは何か 7. スポーツの始まりと変遷	お互いの協調性や積極性を養う。ボール、バット、ラケット等の用具の安全確認とボール、グラウンド、その他の施設の整備等を行う。 感染症対策が必要な時期には、用具の使用や、人との距離など感染防止に十分注意する。 実技学習における意欲向上を目指し、スポーツの魅力を経史的視点から学習する。
2 学 期	26 時間	1. バスケットボール 2. バレーボール 3. 卓球 4. サッカー 5. バトミントン 6. 文化としてのスポーツ 7. オリンピックと国際理解	お互いの協調性や積極性等を養う。 接触プレーが多いため、ルールやスキルの徹底学習と安全な活動について理解する。 スポーツを文化的視点から学習することでスポーツのもつ道徳的観点の考察を行う。
3 学 期	20 時間	1. テニス 2. バスケット 3. バレーボール 4. バトミントン 5. スポーツと経済 6. ドーピングとスポーツ倫理	冬季にはいるため怪我(ねんざ、骨折、打撲)には特に注意を払い、グラウンド整備やゴールの安全確認をする。降雨時の副案も常に確認する。ボール数の確認や、後かたづけを必ず行う。 スポーツの意義、また諸問題を学習していき生涯スポーツを実践できる知識を深める。

4. 学習者への注意

1. 欠席、遅刻、早退等をしないようにする。
2. 運動しやすい服装で授業に参加させる。
3. 授業中、トイレやその他の事情がある時は必ず申し出る。
4. 必要な感染症対策を実践させる。

5. 評価の観点・方法

1. 出席状況、授業態度、運動への取り組み方等を総合的に判断して評価する。